



2025年12月期（第126期）

第1四半期決算説明資料

2025年5月8日



東証プライム市場
証券コード5563

INDEX

1

事業概要

2

2025年12月期

第1四半期連結業績

3

2025年12月期

連結業績見通し

4

APPENDIX



INDEX

1

事業概要

2

2025年12月期 第1四半期連結業績

3

2025年12月期 連結業績見通し

4

APPENDIX



当社グループは「“素材”と“環境”で人々の暮らしを支えより良い未来に向かって挑戦し続ける会社」を目指しています。

素材

合金鉄事業

拠点：徳島工場・パータマフェロアロイズ社（海外関連会社）

- マンガン系合金鉄の国内トップサプライヤーとして、国際的競争力に優れ、高品質の合金鉄を安定供給
- 水力発電の電力を活用したグリーン合金鉄製造（海外関連会社）

主な製品

高炭素フェロマンガ、SLPフェロマンガ
シリコマンガ、フェロシリコン

主な用途

鉄鋼材料の強度、靱性などの特性付与のための添加剤
鋼製造時の脱硫・脱酸用



高炭素フェロマンガ

機能材料事業

拠点：富山工場（射水地区・高岡地区）・妙高工場・徳島工場

- カーボンニュートラル、デジタル化社会を支える先端部品向けに素材を提供
- ナンバーワン、オンリーワン商品など、特徴ある材料をラインアップ

主な製品

酸化ジルコニウム、酸化ほう素
フェロポロン、水素吸蔵合金
リチウムイオン電池正極材、マンガ系無機化学品

主な用途

セラミックコンデンサ、ディスプレイ用ガラス基板
ネオジム磁石、HV用ニッケル水素電池負極材、
EV用リチウムイオン電池正極材、電子部品用添加剤など



酸化ジルコニウム

環境

焼却灰資源化事業

拠点：鹿島工場

- 焼却灰を資源化し、循環型社会に貢献
 - ・ 焼却灰を回収・処理し、埋立処分場を延命
 - ・ 焼却灰に含まれる有価金属含有メタルを抽出
 - ・ 焼却灰を土木建設資材として資源化

主なサービス・製品

焼却灰の回収・処理
有価金属含有メタル
エコラロック®（土木建設資材）

主な用途

工業用 貴金属・非鉄製品
路盤材等の建設資材



有価金属含有メタル

アクアソリューション事業

拠点：郡山工場

- 排水浄化及び純水製造の技術・サービス提供によりサーキュラーエコノミー・カーボンニュートラルの実現に貢献

主な製品

排水処理装置
純水製造装置

主な用途

工業排水浄化
水素ステーション用等
純水製造



純水製造装置

電力事業

拠点：日高事業所

- 再生可能エネルギー固定価格買取制度（FIT）を利用した安定的な売電
- 民間最大規模のダムによるグリーン電力供給
- グリーン電力の環境価値利用



幌満川水力発電所

INDEX

1

事業概要

2

2025年12月期 第1四半期連結業績

3

2025年12月期 連結業績見通し

4

APPENDIX



- 売上高・経常利益とも前期を上回り増収増益
- 合金鉄事業が前期比減益となった一方で、機能材料事業及び焼却灰資源化事業は増益となり、経常利益は前期比4億円の増益、実力ベース経常利益は前期並み

	2024年 第1四半期	2025年 第1四半期	前期比
売上高	177億円	194億円	+17億円
経常利益	0億円	4億円	+4億円
実力ベース経常利益※	6億円	5億円	▼1億円
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△3億円	0億円	+3億円

※ 在庫影響や一過性要因を除いた利益

2-2. 2025年12月期 事業別 第1四半期連結業績（実力ベース※）

2025年1Q業績

- 合金鉄事業：2024年12月にガボンのマンガン鉱山で発生したストライキに伴う需給混乱への対応として定修の一部前倒しを実施。加えて、物価上昇に伴うコスト増加、マージン悪化等により減益
- 合金鉄以外の事業：価格改善・需要回復・溶融メタルに関連する市況の上昇等により増益

（単位：億円）

		2024年 第1四半期		2025年 第1四半期		前期比	
		売上高	実力ベース 経常利益	売上高	実力ベース 経常利益	売上高	実力ベース 経常利益
合金鉄		124	2	133	△2	+9	▼4
	国内	124	3	133	1	+9	▼2
	海外	-	△1	-	△3	-	▼2
機能材料		30	4	34	5	+4	+1
焼却灰資源化		15	1	18	3	+3	+2
アクアソリューション		4	0	4	0	▼0	0
電力		2	△1	2	△1	▼0	0
その他		3	0	3	0	+0	0
合計		177	6	194	5	+17	▼1

※ 在庫影響や一過性要因を除いた経常利益

INDEX

1

事業概要

2

2025年12月期 第1四半期連結業績

3

2025年12月期 連結業績見通し

4

APPENDIX

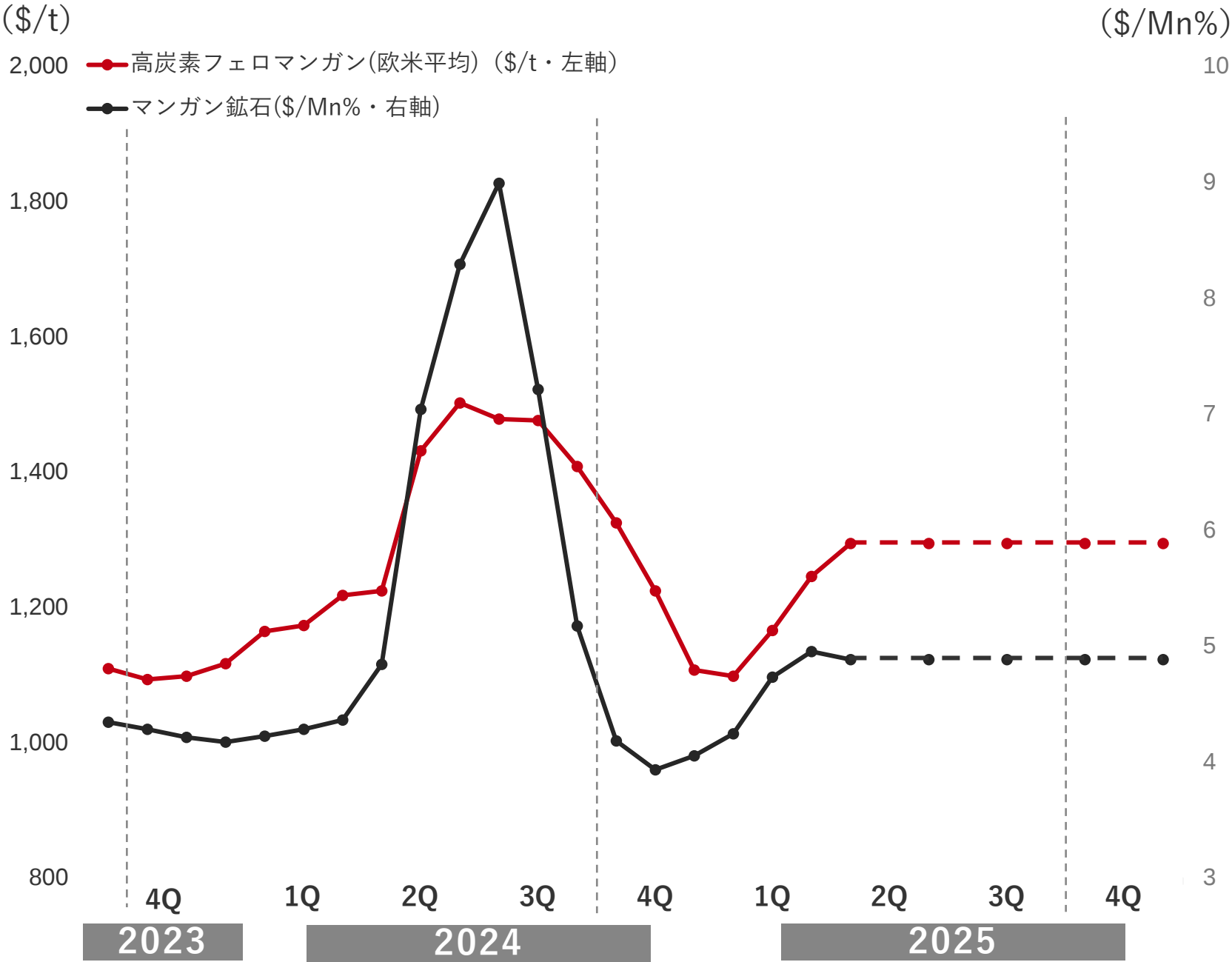


3-1. 2025年12月期 合金鉄・Mn鉱石市況動向

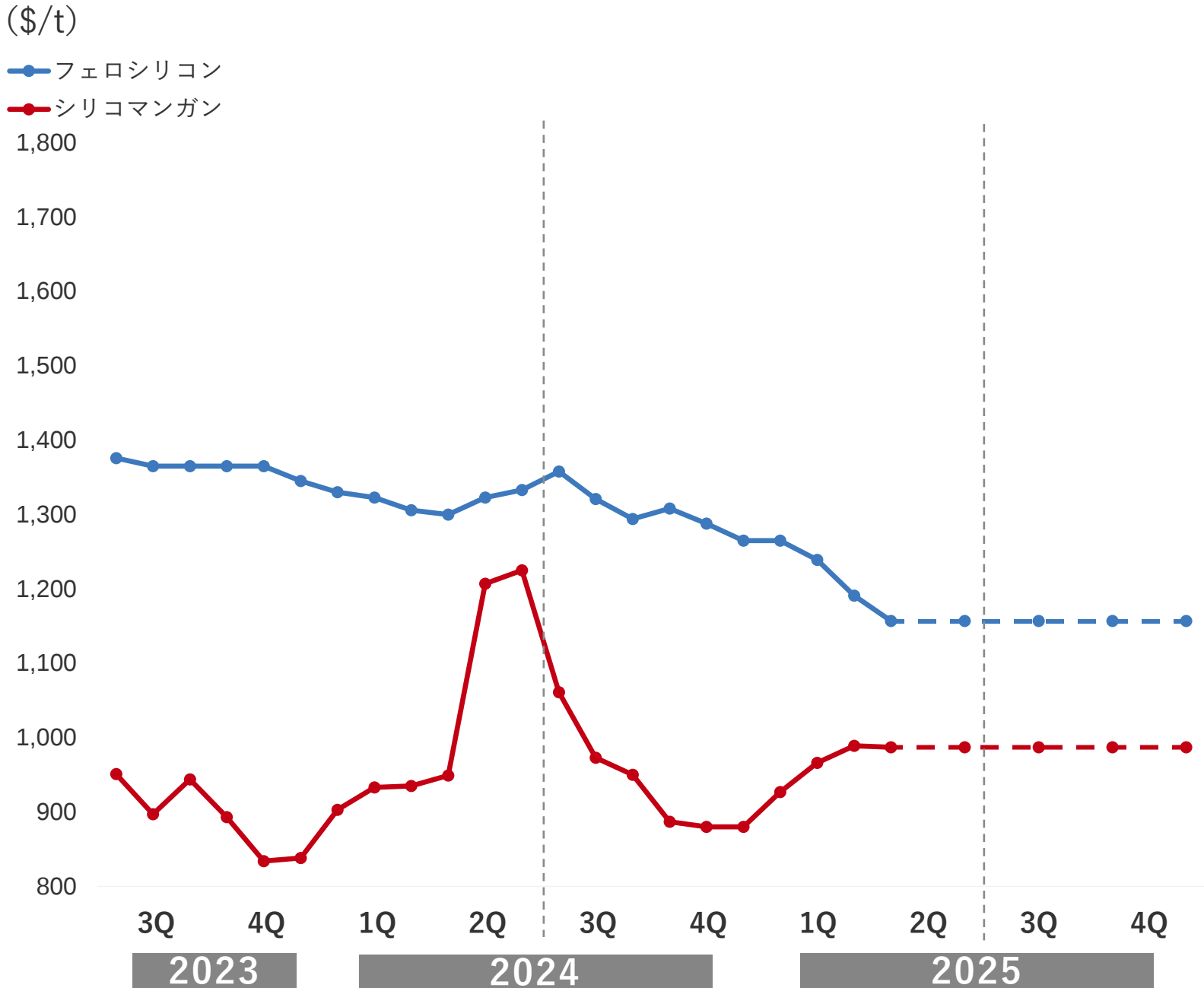
2025年見通し

- マンガン鉱石市況は、前年一時的に高騰したものの年後半には下落
- 足元では、高炭素フェロマンガンを及ぶマンガンの市況は低調に推移
- フェロシリコン市況は前年より下落

高炭素フェロマンガン（製品）・マンガン鉱石市況（原料）

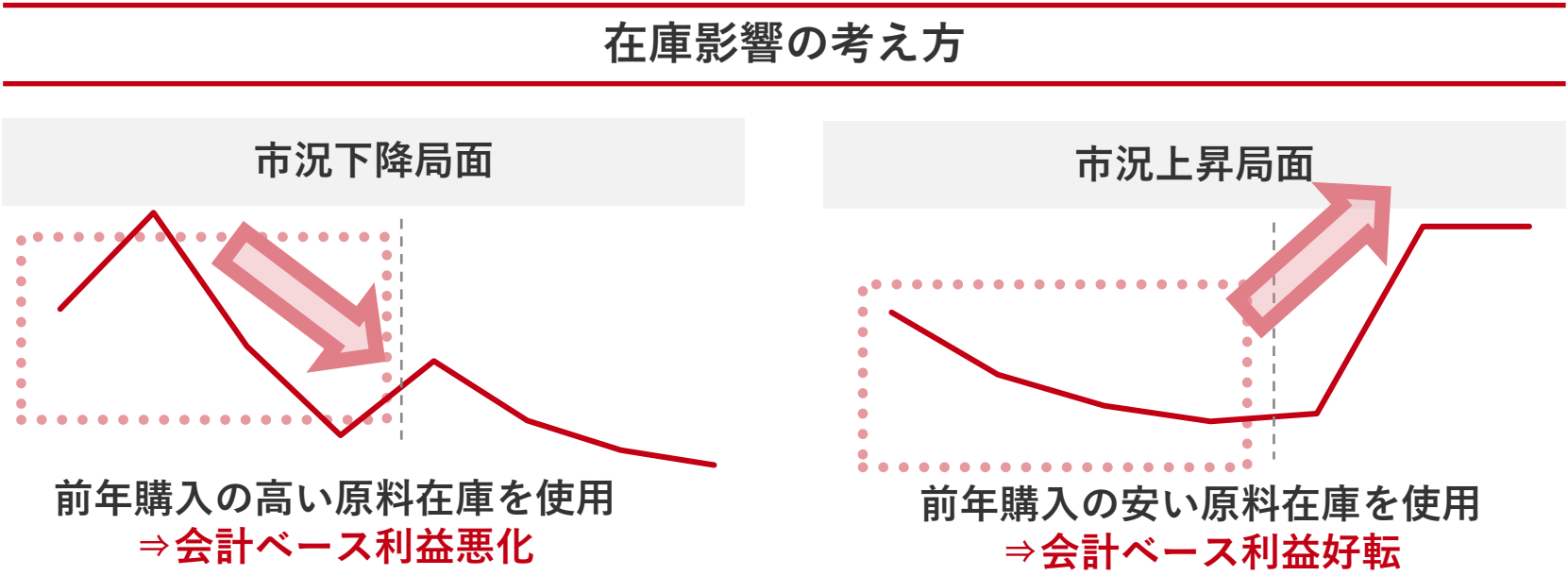


フェロシリコン・シリコマンガン市況（海外）



※出典：高炭素フェロマンガンを（Fastmarkets、METALS WEEK） マンガン鉱石（Fastmarkets）
フェロシリコン（CRU） シリコマンガンを（CRU）

- 経常利益
マンガン鉱石市況下落に伴う在庫影響により減益を見込む
- 実力ベース経常利益
合金鉄事業は減益となるものの、その他の事業は増益基調であり前期並みを見込む



(単位：億円)

	2024年	2025年見通し	前期比
売上高	782	766	▼16
経常利益	49	35	▼14
経常利益（実力ベース※）	52	50	▼2
親会社株主に帰属する当期純利益	31	-	-
為替（円／USドル）	151	140	-

※ 在庫影響や一過性要因を除いた利益

- 業績見通しは米国による関税政策の影響が不透明であるため、当該影響を織り込まずに算出

3-3. 2025年12月期 事業別 連結業績見通し（実力ベース※）

2025年見通し

- 合金鉄事業：定修に伴う生産減やコスト増加、マージン悪化等により減益
 - 合金鉄以外の事業：価格改善・需要回復・溶融メタルに関連する市況の上昇等により増益
- 2024年：41億円 ⇒ 2025年見通し：45億円

（単位：億円）

		2024年		2025年見通し		前期比	
		売上高	実力ベース 経常利益	売上高	実力ベース 経常利益	売上高	実力ベース 経常利益
		518	11	479	5	▼39	▼6
合金鉄	国内	518	17	479	10	▼39	▼7
	海外	-	△6	-	△5	-	+1
機能材料		140	20	151	21	+11	+1
焼却灰資源化		77	14	89	19	+12	+5
アクアソリューション		16	1	17	0	+1	▼1
電力		14	4	14	3	0	▼1
その他		18	2	17	2	▼1	0
合計		782	52	766	50	▼16	▼2

※ 在庫影響や一過性要因を除いた経常利益

3-4. 2025年12月期 株主還元

2025年見通し

(単位：億円)

	2024年	2025年見通し	前期比
実力ベース経常利益※1	52	50	▼2
中間配当金(円/1株)	4	5	+1
期末配当金(円/1株)	7	-	-

※1 在庫影響や一過性要因を除いた利益

- 中間配当金：1円増配の一株当たり 5円
- 期末配当金：年間配当下限10円とする新株主還元方針を踏まえ 5円以上
⇒ 第2四半期決算で公表予定

新株主還元方針

- 実力ベース純利益※2を基準とし、配当性向40%程度（旧方針から+10%）
- 一株当たり年間配当下限10円（新たに設定）
- 自己株式取得は、配当を補完する位置づけ

※2 実力ベース経常利益（在庫影響等の一過性要因を除いた経常利益） × 0.7（法人税等）

合金鉄事業（国内・海外）

事業環境

- 鋼材の需給緩和継続
- 合金鉄市況低迷の見込み

取り組み

- 競争力強化：コストミニマムの追求
在庫の圧縮及び適正化

焼却灰資源化事業

事業環境

- 焼却灰の再資源化ニーズ拡大

取り組み

- 自治体への営業強化による焼却灰の収集量拡大
- 長期に渡る安定的な焼却灰収集量の確保に向け
DBO※長期契約案件の確保に注力
- 焼却灰熔融炉の能力増強へ向けた準備を推進

※Design：設計 Built：建設 Operates：運営

機能材料事業

事業環境

- 世界的な自動車電動化の流れは変わらないものの、
中国・欧米市場のEV普及停滞による電動車関連製品への
下振れ影響継続
- ユーザーの在庫調整は解消、需要見合いの販売へ回復

取り組み

- 製品付加価値に見合った価格の獲得
- 新規販売先の開拓

アクアソリューション事業

事業環境

- 自動車部品・印刷業界等、既存市場の低迷・縮小

取り組み

- 新しい事業領域の開拓
- 新たな協業先の発掘

3-6. 米国の関税政策による当社業績見通しへの影響について

2025年見通し

■ 当社事業は、米国への輸出依存度は低いため関税政策の直接的な影響は限定的

各事業における間接的なリスク及び影響

合金鉄事業	機能材料事業	焼却灰資源化事業
リスク 自動車輸出の減少等、鉄鋼製品の生産減少 影響 合金鉄の需要減少 対策 コストミニマム操業の推進	リスク 自動車輸出の減少による、完成車生産台数の減少 影響 電池及び電子材料の需要減少 ・ 品種別影響度合いを精査中	米国の関税政策による影響なし

INDEX

1

事業概要

2

2025年12月期 第1四半期連結業績

3

2025年12月期 連結業績見通し

4

APPENDIX



4-1. 2025年12月期 事業別 第1四半期連結業績

(単位：億円)

		2025年第1四半期			在庫影響や一過性要因
		売上高	経常利益	実力ベース 経常利益※	
合金鉄		133	△3	△2	▼1
	国内	133	1	1	0
	海外	-	△4	△3	▼1
機能材料		34	5	5	0
焼却灰資源化		18	3	3	0
アクアソリューション		4	0	0	0
電力		2	△1	△1	0
その他		3	△0	△0	0
合計		194	4	5	▼1

※ 在庫影響や一過性要因を除いた経常利益

4-2. 2025年12月期 事業別 連結業績見通し

(単位：億円)

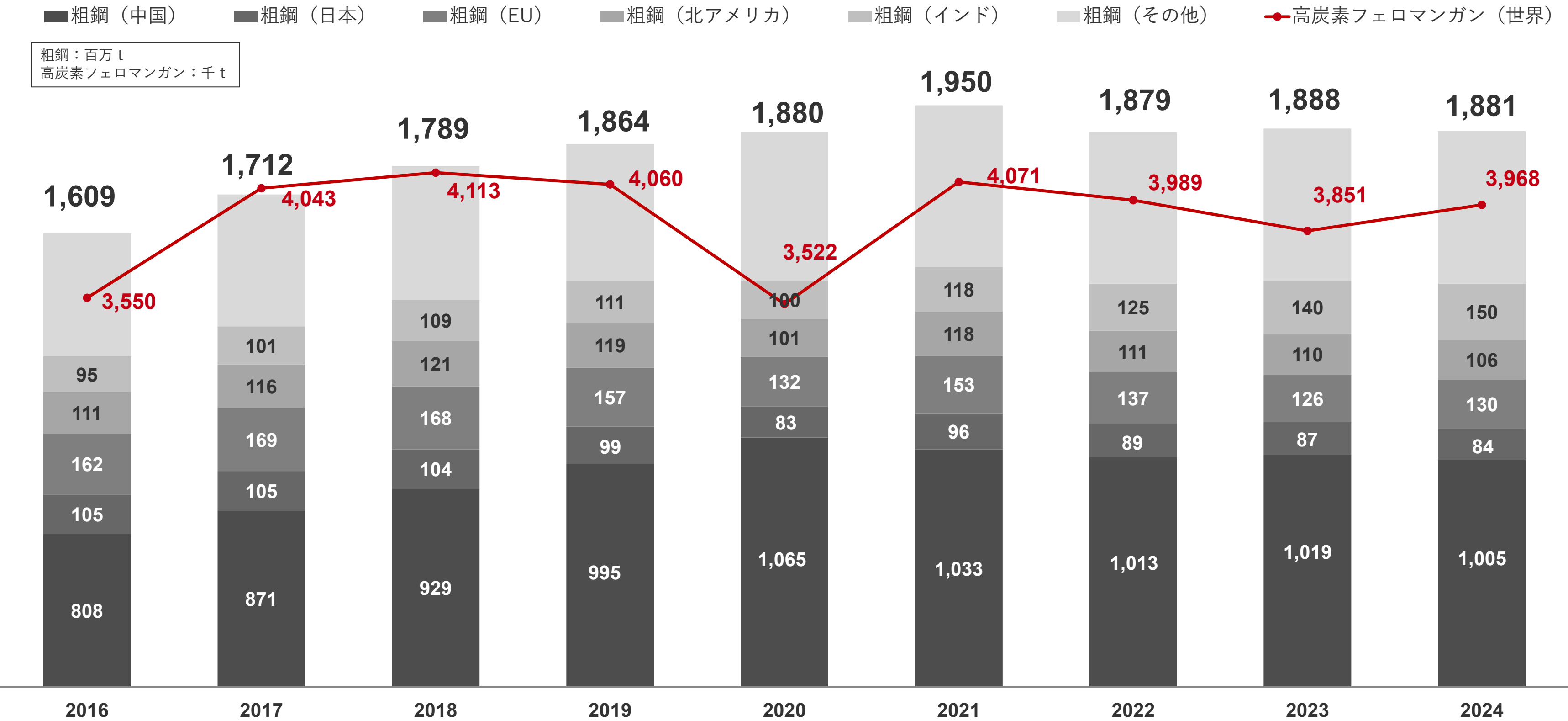
		2025年見通し			在庫影響や一過性要因
		売上高	経常利益	実力ベース 経常利益※	
合金鉄		479	△10	5	▼15
	国内	479	△3	10	▼13
	海外	-	△7	△5	▼2
機能材料		151	21	21	0
焼却灰資源化		89	19	19	0
アクアソリューション		17	0	0	0
電力		14	3	3	0
その他		17	2	2	0
合計		766	35	50	▼15

※ 在庫影響や一過性要因を除いた経常利益

4-3. 経営指標推移

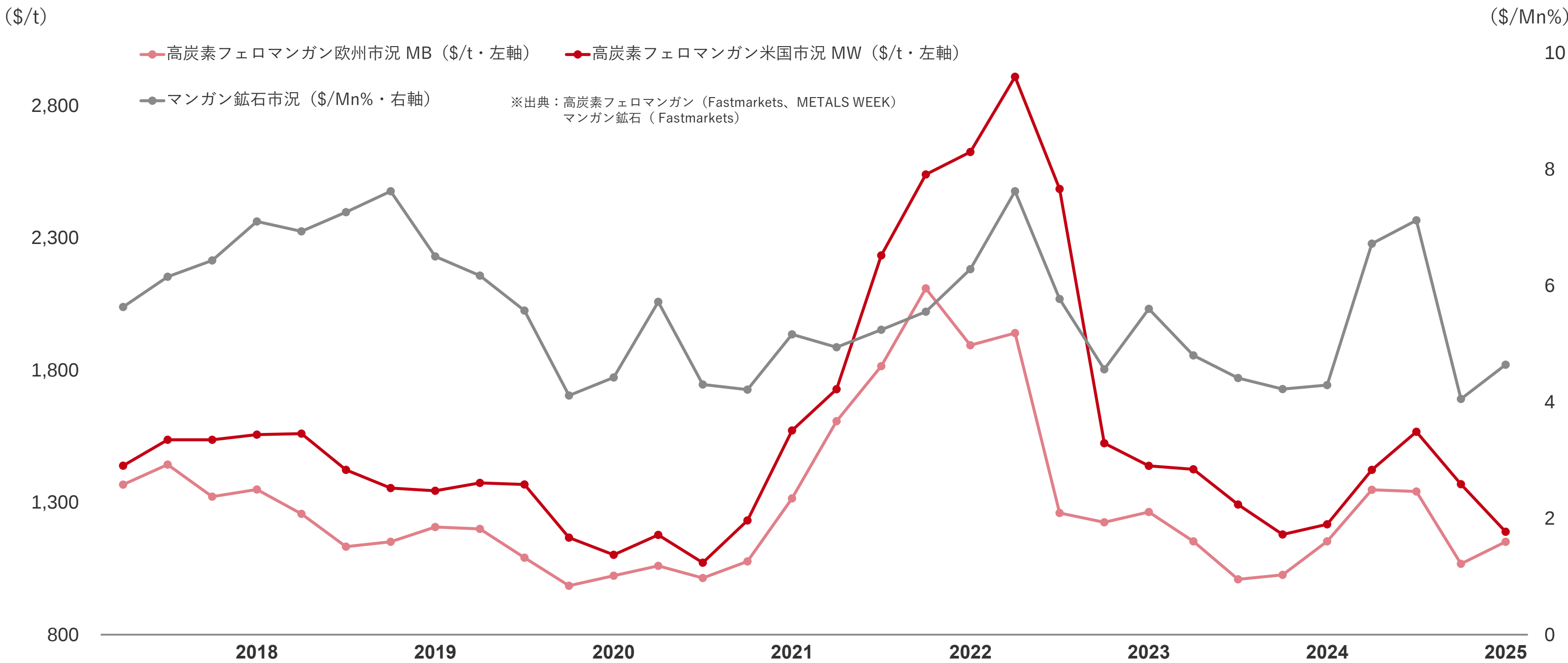
	(百万円)							
	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
売上高	71,346	73,944	70,477	54,004	65,978	79,341	78,390	78,235
営業利益	9,639	1,701	△ 5,572	5,434	8,436	8,815	4,696	6,856
経常利益	9,239	1,947	△ 6,426	3,063	6,870	10,367	2,420	4,859
親会社株主に帰属する当期純利益	7,988	2,352	△ 14,240	2,615	7,768	7,949	4,330	3,144
総資産（期末）	98,447	99,786	85,224	86,171	95,888	104,943	100,750	102,200
自己資本（期末）	70,702	69,009	54,206	56,367	64,256	69,187	71,436	73,677
有利子負債残高（期末）	7,230	12,749	18,704	19,354	17,759	21,052	18,554	17,076
自己資本比率（期末）	71.8%	69.2%	63.6%	65.4%	67.0%	65.9%	70.9%	72.1%
発行済株式総数（千株）	146,741	146,741	146,568	146,776	146,853	146,931	137,217	137,295
自己所有株式数（千株）	308	309	1	2	8	7,092	2	4
1株当たり純資産（円）	482.83	471.28	369.84	384.04	437.58	494.76	520.62	536.65
1株当たり当期純利益（円）	54.55	16.06	△ 97.20	17.83	52.91	54.45	31.50	22.91
1株当たり配当額（円）	13.00	5.00	-	5.00	16.00	17.00	9.00	11.00
ROE（自己資本利益率）	12.1%	3.4%	△ 23.1%	4.7%	12.9%	11.9%	6.2%	4.3%
ROA（総資産利益率）	8.1%	2.4%	△ 16.7%	3.0%	8.1%	7.6%	4.2%	3.1%
ROS（売上高経常利益率）	13.0%	2.6%	△ 9.1%	6.5%	10.4%	13.1%	3.1%	6.2%
期中最高株価（円）	545	528	249	320	410	459	394	331
期中最低株価（円）	242	193	148	108	263	272	259	225

4-4. 粗鋼・高炭素フェロマンガンの生産量



4-5. 高炭素フェロマンガンのマンガン鉱石市況動向

四半期毎 市況推移



お問い合わせ先



新日本電工株式会社

お問い合わせ先：新日本電工株式会社 総務部 広報IR課

TEL

03-6860-6800

ホームページ

<https://www.nippondenko.co.jp>

《免責事項》

本資料は情報提供を目的にしており、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。また、本資料に記載された業績見通し等に関する記述は、現時点で得られた情報に基づき作成されたものであり、その情報の正確性を保証するものではなく、様々な不確定要素を含んでおり、実際の業績は予想と異なる可能性があります。本資料利用の結果生じたいかなる損害につきましても、弊社は一切責任を負うものではありません。